

人を対象とする研究に関する情報開示について

【タイトル】既存の体力測定データを用いた研究に関するお知らせ（オプトアウト）

一般社団法人スポーツ能力発見協会（DOSA）が実施したスポーツ能力測定会にお子様が参加された保護者・関係者の皆様へ。現在、大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科では、過去に測定された子どもたちの体力データを活用し、以下の学術研究を実施しております。本研究は、皆様から得られた貴重なデータを未来の子どもたちの健康とスポーツ指導に役立てるためのものです。このお知らせは、本研究の目的やデータの取り扱いについてご説明し、データの利用を希望されない場合のお申し出の方法をお知らせするものです。

1. 研究課題名

子どもの体力発達曲線と急伸期の解明

2. 研究機関

大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科

3. 研究期間

2026 年 4 月（倫理審査承認後）度～2028 年 3 月

4. 研究の目的と社会的意義

子どもたちの身体が大きく成長するタイミング（急伸期）は、一人ひとり異なります。本研究は、大規模な体力測定データを分析することで、年齢ごとの「体力発達の基準（発達曲線）」を作成することを目的としています。また、新型コロナウイルス（COVID-19）の流行による生活変化が、子どもたちの体力低下や発育にどのような影響を与えたのかについても調査します。この研究成果は、子どもたち一人ひとりの成長ペースに合わせた「個別最適なスポーツ指導・教育プログラム」の土台となり、将来にわたる健康づくりに大きく貢献します。

5. 利用させていただくデータについて

対象となる方： 2016 年～2026 年の期間に、DOSA の体力測定会に参加された方。

利用する項目： 測定時の年齢（月齢）、性別、身長、体重、および各種体力測定の結果（10m スプリント、垂直跳び、片脚立位バランス、切り返し走、バットスイングスピード、視覚反応、ステップカウント）。

6. 個人情報の保護について（最も重要な点）

本研究で利用するデータは、データ提供元（DOSA）において、氏名や連絡先など「個人を特定できる情報」がすべて完全に削除された状態（匿名化）で研究室へ提供されます。データは厳重なセキュリティのもとで管理され、研究成果を学会や論文等で発表する際にも、全体の統計データとしてまとめるため、個人の情報や結果が外部に公表されることは一切ありません。

7. 研究へのデータ利用の拒否について

本研究へのデータの利用は完全に自由（任意）です。お子さまのデータを本研究に利用されることを希望されない場合は、いつでもデータの利用を停止することができます。利用の停止を希望される方は、大変お手数ですが、下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。ご連絡をいただいた時点で、お子さまのデータを研究対象から除外（または破棄）いたします。なお、利用を拒否された場合でも、皆様に不利益が生じることは一切ございません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問や、データ利用停止のお申し出につきましては、下記までご連絡をお願いいたします。

スポーツ能力発見協会：四宮 邦泰

連絡先（Email）：info@dosa.or.jp